

山岳遭難発生状況 (令和7年8月末現在)

51件55人(+3件+4人)・死傷者33人(死亡3人、負傷者30人)

山岳遭難多発警報！！

埼玉県内の山岳遭難発生状況は8月末現在で、51件55人と高水準で推移しています。

7月・8月の夏山シーズンでは、11件の発生があり、態様別（原因）は、
滑落4件 転倒3件 道迷い1件
病気2件 疲労1件
となっています。

例年、山岳遭難の発生が多くなる秋山シーズンを前に予断を許さない状況です。



【沢登り訓練（秩父市・宍谷川）】

山岳遭難防止対策の実施

今年は、8月末現在で武甲山での山岳遭難が7件発生しており、一番多く、次いで棒ノ嶺（6件）、三峰山（5件）となっています。

山岳救助隊では、これらの発生場所等を調査確認して、さらなる発生が無いように山岳遭難防止対策を実施しています。



注意看板設置（武甲山）



トラロープ

登山道

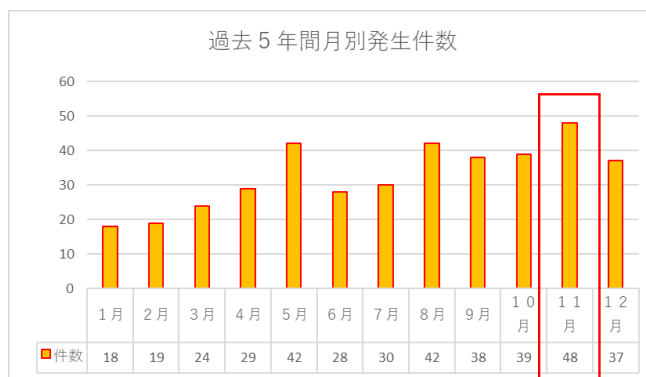
トラロープ設置（武甲山）

秋は山岳遭難が多い季節

埼玉県 mountain 遭難発生件数は、過去5年の統計を見ると春と秋の2回ピークが来て、中でも11月は最も発生件数が多い月になっています。

夏に比べて気温が下がり、登山には適した季節であり、さらに紅葉が見頃を迎える季節でもあります。日没時間が夏に比べ早くなっているため、時間に余裕を持った計画を立て、気持ちにも余裕を持たせた安全登山をお願いします。

過去5年間月別発生状況



秋の山岳遭難防止7カ条

秋は日照時間や気温の変化が大きくなる季節ですので、登山に行く際は、次のことを注意しましょう。

- 1 日が短くなるため、早めの入山下山で計画を立てる
- 2 落ち葉で登山道が判別しにくいので、道迷いに気を付ける
- 3 落ち葉によるスリップ、落ち葉下の凍結箇所注意
- 4 雪や気温低下等、天候の変化に注意
- 5 熊（冬眠前）や蜂（繁殖期）等の野生動物に注意
- 6 地図、ヘッドライト、防寒着、アイゼン等の装備を万全にする
- 7 登山計画を家族や親しい友人等に伝え、登山届を提出する

～山岳遭難情報はコチラ！～

情報発信

エックス（旧ツイッター）で山岳遭難情報や登山する注意事項などを随時発信していますので、参考にしてください。

アカウント：埼玉県警察本部地域部地域総務課
@spp_chisouka



埼玉県警察本部地域部地域総務課
394 件のポスト



プロフィールを編集

埼玉県警察本部地域部地域総務課
@spp_chisouka

～登山届はコチラ！～



山と自然ネットワークコンパス
Compass

<https://www.mt-compass.com/howto.php>

全国山域の登山届がひとつの窓口で提出できます。



登山計画の提出が
手軽で簡単

利用者数No.1登山地図GPSアプリ **YAMAP**

©2021 YAMAP, INC. (P) 2021 YAMAP, INC. (P) 2021 YAMAP, INC. (P)

